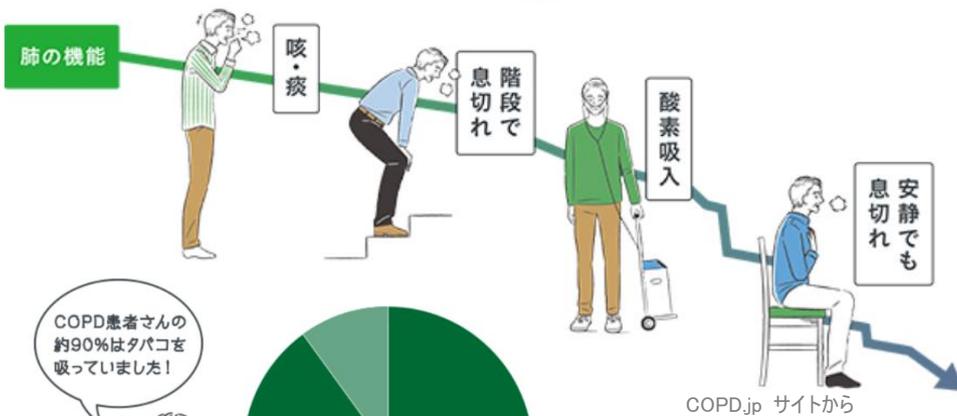


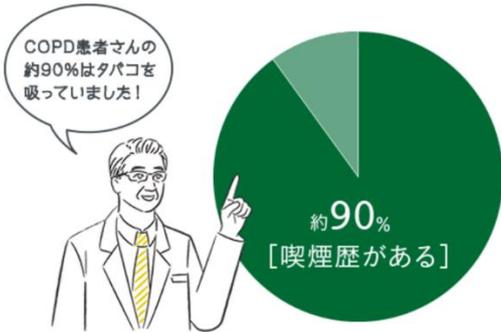
皆さん“COPD”という病気を知っていますか。左のイメージ図のように空気が通る肺の気管支が狭くなったり、その先にある肺胞が壊れる病気です。正式には慢性閉塞性肺疾患まんせいへいそくせいはいしつかんという名前で、吸い込んだ空気から体内に十分な酸素を取り入れられなくなる病気です。

病気の進行はゆっくりなので本人はなかなか気付きません。下図のように咳・痰から始まり息切れがひどくなり、肺の機能が著しく低下してしまうと自分の肺で酸素を取り入れられなくなり、酸素ボンベを携帯して酸素を吸入しなければなりません。

COPDの進行



本人が気付いていない COPD 患者は多く、治療を受けていない人を合わせると全国に500万人以上はいると言われています。じつはそのうちの90%以上は喫煙歴があるそうです。



つまり、タバコを吸い続けるとムダに COPD になる確率を高めるだけなのです。そして、下表にあるように、COPD は死因のワースト10に入る命にかかわる危険な病気なのです。

日本人の死因順位

全体	男性
1. 悪性新生物	1. 悪性新生物
2. 心疾患	2. 心疾患
3. 肺炎	3. 肺炎
4. 脳血管疾患	4. 脳血管疾患
5. 老衰	5. 不慮の事故
6. 不慮の事故	6. 老衰
7. 腎不全	7. 自殺
8. 自殺	8. COPD
9. 大動脈瘤及び解離	9. 腎不全
10. COPD	10. 肝疾患

※厚生労働省「平成27年人口動態統計」より

タバコを吸い始め何十年も吸い続けると、自分で息をできなくなる日が来るかも知れません。そんな悲しく苦しい事態にならないよう、やっぱりタバコに手をだしてはいけません。

産業デザイン科 奥田 恭久